

20220207 第 156 回箕面探索同好会 比叡山 報告

寒波到来、連日、日本海側からの寒気により北陸方面は大雪に見舞われました。今日も寒波が残り寒さが心配されましたが、朝から昼過ぎまで、陽も差し風もなくますますの天気でした。叡山電鉄出町柳駅集合、修学院で下車、雲母石のある「きらら坂」の急登、数年前のV字谷は廃道で新しい道が出来ていました。標高が上がるにつれエビの尻尾が増え、京福電鉄のロープウェイ下はまさに銀世界、霧氷の景色に見とれました。琵琶湖の見える山頂のガーデンミュージアム前駐車場で昼食、大比叡山頂はアイスパーン、帰り道はアイゼンを付けケーブル延暦寺駅からケーブルとバスでJR比叡山坂本駅に着きました。歩行7km、参加者12名。お疲れ様でした。



霧氷、変わったクヌギの大木。





ロープウェイ、この付近は、絶景、針状の結晶が印象的、



駐車場 昼食後、誰かが集めた雪玉の上に、頭だけ作って乗せた、自作品。目はチョコレート。



カラムツ、ノリウツギ、スキー場跡、



大比叡山頂にて 一等三角点あり 点名：比叡山 標高：848.1m



比叡山坂本ケーブル、日本一長い



ケーブル坂本駅、解散あいさつ

20220207比叡山…叡山鉄道修学院駅～雲母坂～大比叡～ケーブル延暦寺駅

京都トレイル合流地点

(写真撮影：福島)



合流地点からの眺望（栈敷が岳、魚谷山、瓢箪崩山&金毘羅山 中央は国際会議場）



ネズミノオゴケ？



ツチグリ



コスギゴケ？



樹霜…霧氷の一種、空気中の水蒸気が気温の低下で昇華し、樹木に付着してできる霜



樹霜…針状結晶になることが多い、風が無く放射冷却の日にしやすい



樹霜

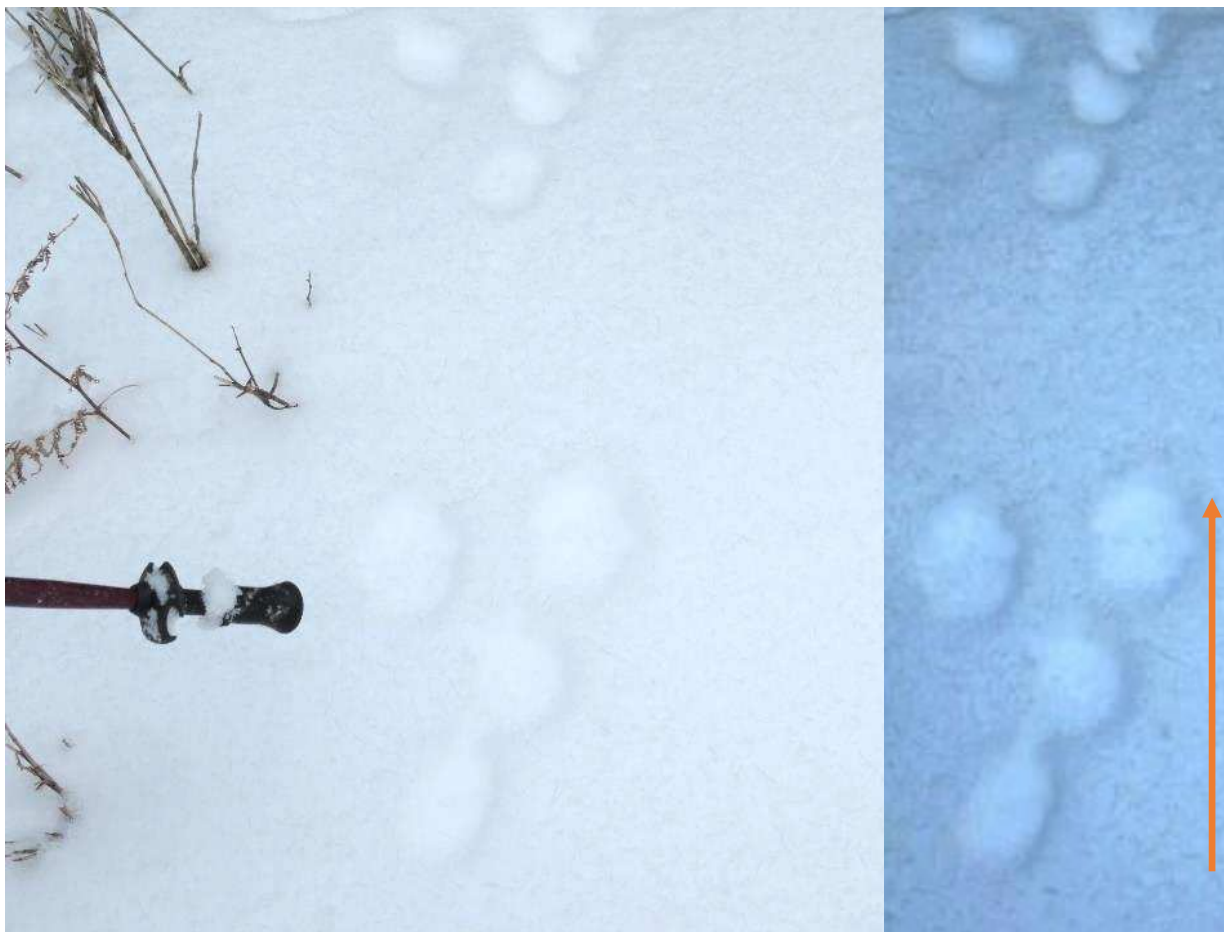


樹霜が落ちて降り積もっている



ウサギの足跡

縦2つが前足、横2つが後足、前足を飛越して後足の方が前方に着地する



大比叡山頂 一等三角点…18cmあるぞ！ ▲点名：比叡山、標高：848.1m

ちなみに、一等三角点：18cm□、二等、三等三角点：15cm□、四等三角点：12cm□



大比叡山頂（848m）

四明岳山頂（838m）はガーデンミュージアムの中であって行けない。

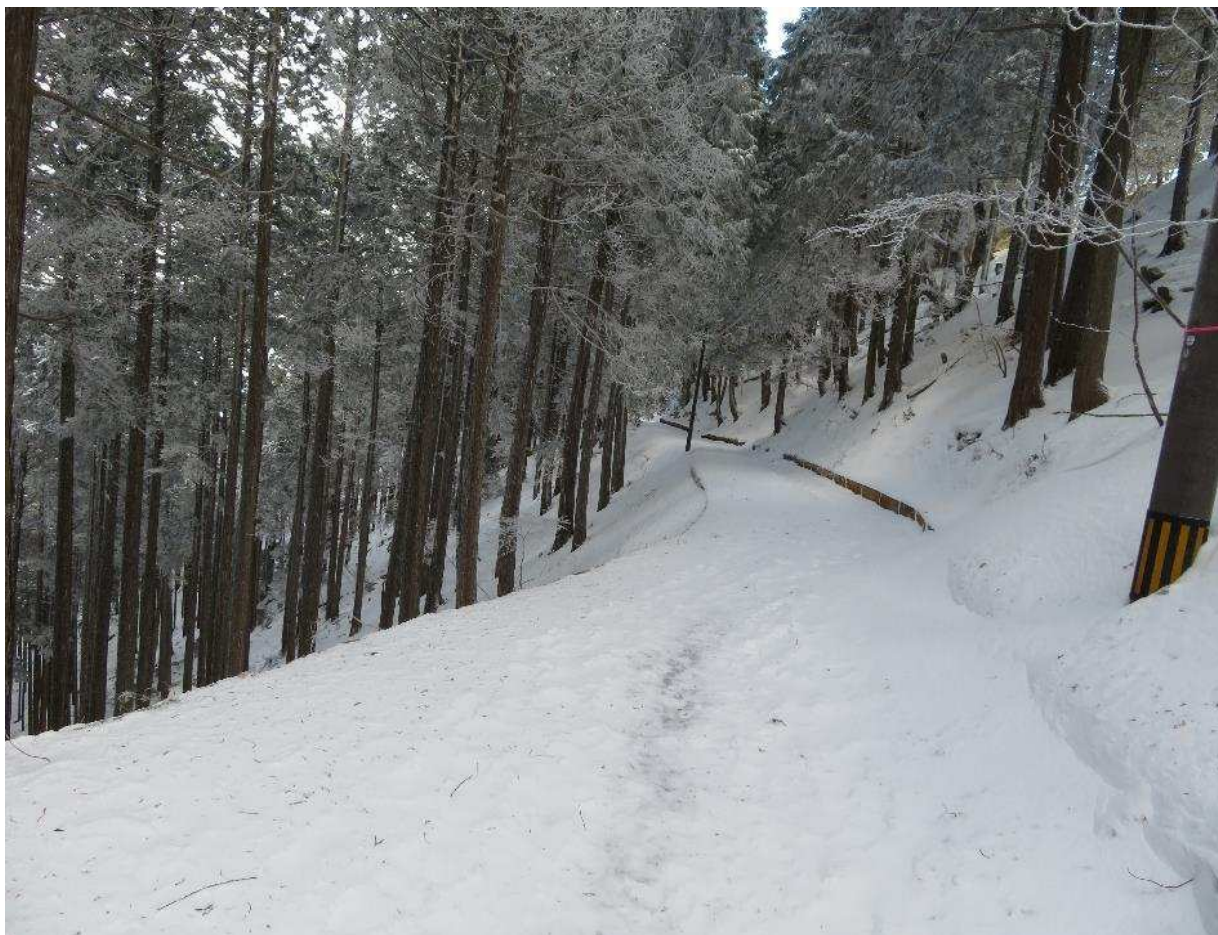


アイゼンをつけよう！

(大比叡からケーブル駅に向かう下り道が滑りやすく、ここで装着)



雪と氷の登山道



カナクギノキ冬芽



ウリハダカエデ冬芽



雪遊びもできて童心に帰って楽しかったです！

以上